

# 特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
3	地方税関連事務 基礎項目評価書

## 個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

津別町は、地方税に関する事務における特定個人情報ファイルの取り扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取り扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減するために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

### 特記事項

地方税関連事務では、事務の一部を外部委託先事業者に委託しているが、委託先による情報の不正な利用等への対策として、事業者との間に個人情報の保護及び取扱に関する契約を締結することで万全を期している。

## 評価実施機関名

津別町長

## 公表日

令和7年10月1日

# I 関連情報

## 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務

①事務の名称	地方税関連事務
②事務の概要	<p>「地方税法」及び「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報を地方税の賦課徴収又は地方税に関する調査(地方税法その他の地方税に関する法律及びこれらの法律に基づく条例によるもの)に関する事務を取り扱う。</p> <p>地方税その他の地方税に関する法律及び町税条例に基づき、納税者からの申告又は調査等により課税し徴収する。また、納付額が課税額より多い場合は超過額を還付、納税者からの納付がない場合や納付額が課税額より少い場合は督促を行った後、滞納整理を行う。</p> <p>納税者等からの申請に基づき、税情報から課税証明書・所得証明書等を発行する。地方税分野の事務において、特定個人情報を以下の事務で取り扱う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①住民税の賦課・徴収</li><li>②課税・非課税証明書・所得証明書の発行</li><li>③固定資産税の賦課・徴収</li><li>④評価証明書・公課証明書の発行</li><li>⑤軽自動車台帳の管理</li><li>⑥軽自動車税の賦課・徴収</li><li>⑦国民健康保険税の賦課・徴収</li><li>⑧納税証明書・標識交付証明書・廃車済書の発行</li></ul> <p>なお、これらの事務に関して、番号法別表第二に基づいて各情報保有機関と中間サーバー、情報提供ネットワークを介して情報の照会と提供を行う。</p>
③システムの名称	住民税システム、法人住民税システム、固定資産税システム、軽自動車税システム、国民健康保険税システム、確定申告システム、団体内統合宛名システム、中間サーバー、国税連携システム、eLTAXシステム、収納管理システム、情報提供ネットワークシステム(口座登録、連携ファイル関係情報を取得)、個人住民税申告ポータル、マイナポータル申請管理、申請管理システム

## 2. 特定個人情報ファイル名

住民税情報ファイル、法人住民税情報ファイル、固定資産税情報ファイル、軽自動車税情報ファイル、国民健康保険税情報ファイル、収納管理ファイル、口座登録連携ファイル、個人住民税申告ファイル

## 3. 個人番号の利用

法令上の根拠	・番号法第9条第1項、別表第一 16の項 ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 第16条
--------	--

## 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携

①実施の有無	<選択肢> [      実施する      ] 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	・番号法第19条第7号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二(別表第二における情報提供の根拠) 1、2、3、4、6、8、9、11、16、18、23、26、27、28、29、31、34、35、37、39、40、42、48、54、57、58、59、61、62、63、64、65、66、67、70、71、74、80、84、87、91、92、94、97、101、102、103、106、107、108、113、114、115、116、117、120の項 (別表第二における情報照会の根拠) 27の項 ※令和3年9月1日以降は番号法の改正により、第19条第7号ではなく第19条第8号となる。

## 5. 評価実施機関における担当部署

①部署	税務財政課
②所属長の役職名	課長

## 6. 他の評価実施機関

**7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求**

請求先	津別町総務課庶務係 網走郡津別町字幸町41番地 TEL0152-76-2151
-----	---

**8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ**

連絡先	津別町総務課庶務係 網走郡津別町字幸町41番地 TEL0152-76-2151
-----	---

**9. 規則第9条第2項の適用**

[ ]適用した
---------

適用した理由	
--------	--

## II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人か	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和7年10月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[ 500人未満 ] <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和7年10月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[ 発生なし ] <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

## III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

## IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[ 基礎項目評価書 ]	<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書	2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託		[ ]委託しない
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)		[ ]提供・移転しない
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続		[ ]接続しない(入手) [ ]接続しない(提供)
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

## 7. 特定個人情報の保管・消去

特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[      十分である      ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
-----------------------------	---------------------	---

## 8. 人手を介在させる作業

[      ] 人手を介在させる作業はない

人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[      十分である      ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠		次の対策を講じていることから、十分であると考えられる。 ・特定個人情報が含まれた文書を送付する際は、宛先に間違いがないか、関係のない者の特定個人情報が含まれていないかなど複数人で確認している。 ・廃棄書類に誤って特定個人情報が含まれていないか複数人で確認している。 ・システム等データベースへの入力は複数人で内容確認している。 ・特定個人情報が記載された文書は書棚に保管し、施錠している。

## 9. 監査

実施の有無

[ ○ ] 自己点検

[ ○ ] 内部監査

[ ] 外部監査

## 10. 従業者に対する教育・啓発

従業者に対する教育・啓発

[ 十分に行っている ]

<選択肢>

- 1) 特に力を入れて行っている
- 2) 十分に行っている
- 3) 十分に行っていない

## 11. 最も優先度が高いと考えられる対策

[ ]全項目評価又は重点項目評価を実施する

最も優先度が高いと考えられる対策

[ 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 ]

<選択肢>

- 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策
- 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策
- 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策
- 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策
- 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)
- 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策
- 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策
- 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策
- 9) 従業者に対する教育・啓発

当該対策は十分か【再掲】

[ 十分である ]

<選択肢>

- 1) 特に力を入れている
- 2) 十分である
- 3) 課題が残されている

判断の根拠

当該システムへのアクセスが可能な職員は、ICカードとパスワードによる認証によって限定しており、ICカード認証により個人番号利用事務業務サーバーへアクセスし、さらに当該システムへのアクセスは事務取扱者のみに制限し、人事異動の際には事務取扱者名簿とアクセス権限について更新するなど適切な管理を行っている。また、アクセスログを記録し、定期的に分析することで不正なアクセスがないことを確認している。これらの対策を講じていることから、権限のない者(元職員、事務取扱者以外の職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は「十分である」と考えられる。